

ま え が き

この学生生活調査は、大阪大学の学生の学習・研究環境を充実させるための資料として、学部学生および大学院学生の経済状態・生活環境・健康状態・修学状況・課外活動・就職活動等を中心に、学生生活の実態や意識・要望を把握するために実施してきたもので、本年度で23回を数えます。ほぼ4年毎に実施しており、学生が置かれている状況およびその変化を知る上で極めて重要な情報が得られます。

調査にあたっては、大阪大学学生生活委員会の中に学生生活調査専門委員会を設け、調査項目と方法について十分検討を行いました。そして、調査を実施し、結果を分析して報告書を作成しました。

調査項目は、学生の置かれている状況や考え方の変化を知るため、前回までの項目をほぼ踏襲していますが、回答率を上げるために項目を精選して数を減らし回答者の負担を軽減しました。そして、調査は、全ての学部・大学院に在籍する学生（留学生を含む）を対象に、前回と同様にインターネット上でのアンケート調査で行いました。その結果、回収率は前回よりも向上し、学部学生15,534人の15.2%、大学院学生7,891人の16.5%から回答を得ることができました。特に大学院学生の回収率がよくなったことより、今回の調査結果は、学部・大学院の学生全体の意見をかなり反映したものになっていると思います。

アンケートの集計・分析は委員の先生方と事務方の大変熱心な作業のおかげで無事終了し、取りまとめることができました。大阪大学の全部局に配布しますので、関係各位には、本学における学生生活環境の充実のための基礎資料として、是非ともご活用していただきたく、心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、この度の調査にあたり、長時間、多項目にわたり回答していただいた学生の皆さん、ならびに長期にわたり作業にご協力いただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。

平成26年3月

大阪大学学生生活委員会